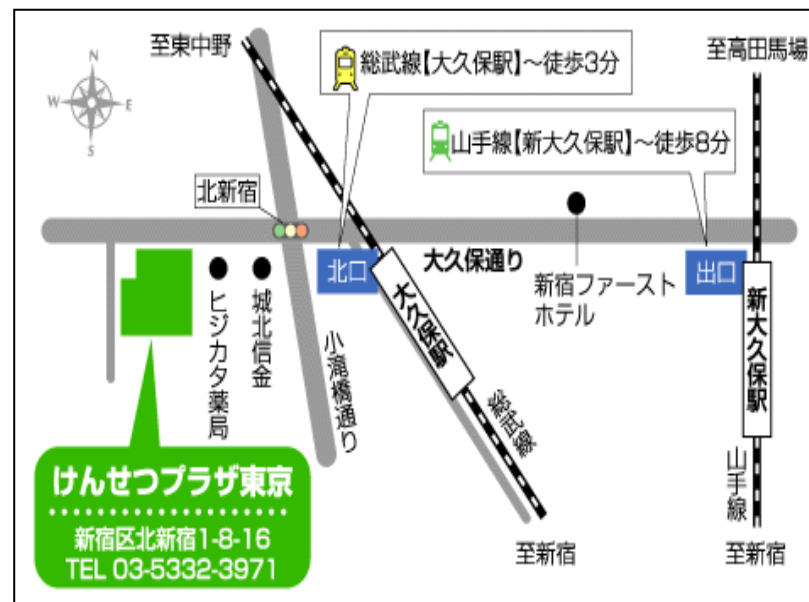


【講師紹介】 浦野 広明氏



税理士、立正大学客員教授、日本租税理論学会理事、日本民主法律家協会常任理事、不当な調査に泣寝入りせずどう対応するか、また納税者のための税制と税務行政の確立のため、全国で精力的な講演活動も行っています。

「税務調査に堂々と立ち向かう」「たたかう税理士の税務相談」など著書多数



滞納処分・差押問題東日本 学習交流集会参加申込書

※申込者氏名 _____

※地域又は団体名 _____
(必ず県名から書いてください)

※連絡先 tel _____

fax _____

※申込みは東京社保協に F A X またはメールで

参加者氏名（フルネームで）
3人以上はコピーしてください

2016年 滞納処分・差押問題東日本学習交流集会

高すぎる国保料(税)が滞納を生み、大量の短期証や資格証明書の発行につながっています。国保料(税)だけでなく、住民税や消費税の滞納から容赦ない差押えが全国に広がっています。

東京社保協では中央社保協とともに滞納処分・差押の学習交流集会を開催します。ぜひ積極的にご参加ください。

基調講演

浦野 広明氏

「滞納処分・差押え問題をどう見るか」(仮) (立正大学客員教授・税理士)

特別報告

- ①全商連「過酷な取り立ての実態と運動」
- ②自治体職員「徴収職場の実態」

運動交流

「地域相談活動から」東京・群馬・神奈川

とき **2016年1月30日(土) 11:00~16:30**

ところ **けんせつプラザ東京 (東京土建本部会館)**

(東京都新宿区北新宿1-8-16 JR総武線「大久保駅」北口徒歩3分・地図は裏面)

資料代 **500円 (昼食は各自でお願いします)**

お問合せ 東京社保協 tel:03-5395-3165 fax:03-3946-6823 mail:syaho2@chihyo.jp

主催：東京社保協 共催：中央社保協 (申込みは裏面に記入して東京社保協まで)

